

自分自身に誇りを持ち、自他を尊重し、未来を切り拓く人間の育成

伊里中だより

夢の中へ

令和8年3月25日
備前市立伊里中学校

校訓
自律・愛・創造

令和7年度全課程を修了しました！

本日3月25日無事に修了式を迎えました。生徒の皆さんは、この1年間さまざまなことに挑戦し、努力してきました。本当によくがんばりました。学校としても安心・安全で、落ち着いた学校生活を送ることができました。「伊里中学校の生徒は、よくあいさつができますね。」と地域の人から言われることも多く、本当にうれしいことです。先輩から受け継いだ「良き伝統」をこれからも引き継いでいってほしいと思います。さて、明日からは春休みになります。4月からは、それぞれ1つ上の学年になります。4月からいいスタートがきれるように、充実した春休みを過ごして下さい。4月7日の始業式には、元気な姿で会えることを楽しみにしています。令和8年度もよろしくお祈りします。



新入生1日入学

3月2日(月)新入生1日入学が行われました。新入生に中学校のことを知ってもらい、少しでも不安を解消してもらおうのが目的です。プログラムは①オリエンテーション②授業体験③中学校について説明④部活動見学。授業体験では、2グループに分かれ「数学」と「理科」を体験しました。数学では、正・負の数。前日との気温の差を例に考えました。理科では磁石の力。磁石にくっつくお金はどれかということみんなで予想しました。数学や理科の面白さを味わってくれたと思います。中学校の生活については生徒会執行部が説明しました。この日までに説明用の資料を作成し、分かりやすく中学校の生活について説明してくれました。最後に部活動見学。3グループに分かれ、バスケットボール、卓球、バドミントン、吹奏楽の4つの部活動を見学しました。1日入学を通して、中学校のことが少しでも分かってくれたのではないかと思います。新入生の皆さんとの中学校生活を楽しみにしています。



ALT交流の英語授業

3月5日(木)他校から3名のALTが来校して英語の授業を行いました。5時間目に2年生が、6時間目に1年生がパフォーマンステストを行いました。4・5人の生徒に対して、1人のALT。15分間の時間で、1つのテーマについて英語でやりとりをしました。1年生のテーマは「冬休みについて」2年生のテーマは「ALTの趣味と自分の趣味」。目頃関わりのないALTと英語で話をするのは貴重な体験で、生徒にとっても新鮮だったと思います。ALTと笑顔でコミュニケーションをとっている姿が印象的でした。今後もいろいろな場面で英語を話せる環境を整えていきたいと思っています。来校して下さいましたALTの皆様ありがとうございました。

3年生を送る会

3月12日(木)3時間目、3年生を送る会をしました。3年生との最後の生徒会行事として企画したのが「イントロクイズ・リターンズ」。生徒会執行部が中心となって企画・運営をしました。1～3年の混合チームの9チームと、教員チームの計10チームで争いました。最近の歌から先生方でも分かる昭和の歌まで出題されました。一瞬だけを聴いて分かる強者の生徒もいて、大変盛り上がりました。全員で楽しい時間を過ごすことができました。卒業する3年生も、在校生が立派に運営している姿を見て安心してくれたのではないのでしょうか。最後は、在校生と教員で花道を作ってお別れをしました。3年生の皆さん、今まで本当に学校を引っ張ってくれてありがとうございました。



卒業式

3月13日(金)令和7年度の卒業証書授与式が行われました。備前市教育委員会小郷教育長をはじめ多くのご来賓の方も参加して下さり、盛大に行われました。国歌斉唱に続き、「卒業証書授与」が行われました。担任の先生からの呼名の後、校長より一人一人に卒業証書が手渡されました。校長の式辞では、3年生が今まで学校行事等がんばってくれたことを称えつつ、次の論語を贈りました。



「子曰わく、内に省みて疚しからずんば、夫れ何をか憂え何をか懼れん。」



3年生の皆さんがこれから堂々と歩んで欲しいという思いを込めました。在校生送辞では、生徒代表の中谷さんが、学校を引っ張ってくれた3年生への感謝の気持ちと伊里中の伝統を引き継ぐ決意を、卒業生答辞では、生徒代表の矢本さんが自分たちが成長した合唱祭についてと今までお世話になった人達への感謝の気持ちを語ってくれました。式歌斉唱では、在校生教職員で「変わらないもの」卒業生は「群青」を歌いました。最後に、3年生への想いを込めて大きな拍手で3年生を送りました。3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。



今まで本当にありがとうございました。3年生が歌った「群青」の歌詞に「ああ あの街で生まれて君と出会い たくさんの思い抱いて 一緒に時を過ごしたね」とあります。伊里中学校で学んだことを誇りにがんばって欲しいと思います。

編集後記

本日、令和7年度の修了式を終えることができました。保護者の皆様には平素より、本校の教育活動に対してご理解とご協力を頂き本当にありがとうございました。「光陰矢のごとし」と言われますが、あっという間に1年が過ぎ去ったように感じます。その中で、お子様もこの1年で大きく成長されたことと思います。学校としては、様々なことに対して最善を尽くしたつもりですが、至らぬ点があったかもしれません。ただ、いつもあたたかく見守ってくださり、感謝しています。来年度も、子ども達が、安心して生活できる学校、自慢できる学校を目指してがんばってまいりますので、よろしくお願い致します。